

## 吾北幼稚園

吾北幼稚園では、園目標「自然や人とかかわりを通して心ゆたかややさしくたくましい子どもを育てる」と掲げて、家庭や地域と連携をとりながら保育をしています。



2月6日に、吾北保育園と共催の家庭教育学級で、スチールパンの演奏グループ「高知カリビアンハーツ」の皆さんを招いて演奏会をしました。クラシックから映画やアニメの曲、童謡、CMソングなど幅広く演奏していただきました。子どもたちは、知っている曲を口ずさんだり、保護者の方は懐かしく聞いたりしていました。演奏だけでなく、スチールパンの起源やそれにまつわる話などを、地図を見ながら説明してくだ

さいました。また、実際にスチールパンの楽器の中を見せていただき、子どもたちは、「音がきれい」「お鍋みたい」「たこやきをつくるのみたい」などと感想を言っていました。カリビアンハーツの皆さんの笑顔での語りかけや演奏に、子どもたちだけでなく保護者も職員も心が癒され幸せなひとときを過ごすことができました。

また、メンバーが吾北地区の方々という事で、地元文化を大切にしたいと思ったことでした。

### ◆木曜市と高知城へ行ったよ

2月19日、スクールバスで吾北保育園の友達と一緒に高知市の木曜市へ行きました。一通りお店を見た後、4歳児はみかんを、5歳児は自分で買い物をする体験ができました。その後、高知城へ行き、天守閣を見物したり梅の段を散策したりした後、お弁当を食べました。帰りはJR入明駅から汽車に乗って帰ってきました。めつたに乘る機会のない汽車に乗れてうれしそうな子どもたちでした。

汽車の中では、お客さんと話す光景も見られ、貴重な経験ができました。



### ◆防火餅つきに参加したよ

3月4日、仁淀消防吾北分署や地元消防団の方々による防火餅つきに、本川へき地保育園と吾北保育園の友達と一緒に参加しました。「火遊びをしません」と防火の誓いをした後、妖怪体操や放水やミニ消防車乗車などの体験をしました。地域の方と一緒に餅をついたりお餅を丸めるのを見たりしました。このごろはあまり見る機会のない、杵やうすを用いての餅

つきに興味津々の子どもたちでした。つきたてのお餅は、とてもおいしかったです。このような機会を通して地域の

方々とのつながりを深めたいと思いをしました。



## 伊野幼稚園

### ◆「人権のお話」を聞きました

いの町人権擁護委員の5名の方が来園し4・5歳児に絵本を読んでもうださいました。

「つながってる！」他3冊の絵本に園児たちは聞き入っていました。人のつながりや家族のつながり、「自分は大切にされているんだ」という



公共交通に関する絵本「のりものんごー」を制作しました、伊野幼稚園の卒園児の、村岡マサヒロさんが絵本の読み聞かせをしてくれました。園児たちは、いろいろな乗り物に乗ってみたい気持ちに胸を膨らませていました。一番の人気は、『好きな所へすぐに行ける「鳥のくつ」』です。



気持ち「困っているのを助けてあげたから優しい」「人にしてもらうと嬉しい」などの感想が出ていました。その後、みんなで、パンジーを植えて幼稚園に来る人たちが笑顔で優しい気持ちになるように、大切に育てています。

### ◆村岡マサヒロさん来園！